



◆(保護者の方へ) 全体保護者会・三者懇談会ありがとうございました

お忙しい中、ありがとうございました。全体保護者会ではそれぞれの進路が違うため広く浅い説明になりました。三者懇談会で詳しく話を進められたのではないかと思います。もし分からないことや不安なことなどがありましたら、いつでも中学校まで連絡をしていただくようよろしくお願いします。



◆三重県立高等学校のWeb出願について

全体保護者会で全員にWeb出願のマニュアルを配付しました。

このマニュアルは三重県教育委員会のホームページにも掲載されているので参考にしてください⇒<https://www.pref.mie.lg.jp/KOKOKYO/HP/m0204200381.htm>

三重県立高校の受検を希望する人もWeb出願を各自で行いますが、三重県立高校の出願については練習用のサイトがあります(11月30日(日)まで使えます)。マニュアル通りに進めれば大丈夫なので無理に練習する必要はありませんが心配な人は参考にしてください。

- ① パソコンやスマホから「三重県電子申請・届出システム(<http://apply.e-tumo.jp/pref-mie-u/>)」の「オンライン申請手続き」に進み、利用者登録をしてください。(マニュアルP.3～P.4を参照)この利用者登録は、実際の出願のときにもそのまま使うので忘れないようにしてください。



- ② 利用者ログインをして「検索キーワード」に「入学願書」と入力して検索する。

[入力練習用]【前期選抜・連携型中高一貫教育に係る選抜・特別選抜・スポーツ特別選抜】令和8年度
三重県立高等学校入学者選抜Web出願システム(入学願書)

[入力練習用]【後期選抜】令和8年度三重県立高等学校入学者選抜Web出願システム(入学願書)

- ③ 上に書いてある手続き名と同じものを探してクリックすると練習できます。

練習用サイトの注意事項(練習用サイトにも記載があります)

- ・入学願書を提出しても高等学校へは届かず、出願したことにはなりません。
- ・クレジットカードによる電子納付の練習はできません。(電子納付額は「0円」と表示される)
- ・1つのIDでいくつも入学願書の練習ができます。(入学者選抜本番用のシステムでは1つのIDで提出できる入学願書は1つ)

◆11月7日(金)に教材販売をしました もし買えなかったものがあれば申し出てください。

◆11月12日(水)5限目に全員が写真撮影をします

卒業アルバムと受験(受検)用のための個人撮影をします。冬服の制服で撮影します。

◆高校からの案内

三重県立桑名北高等学校「授業公開」(保護者のみ)

11月17日(月)～21日(金)(19日(水)午後を除く)

- ・申し込みが必要です。希望する方は右の二次元コードから11月12日(水)までに申し込んでください。詳細については用紙があるので進路担当まで申し出てください。

三重県立北星高等学校「授業・スクーリング公開」

定時制：11月15日(土) 9時00分(1限目)～20時50分(6限目)

通信制：12月 7日(日) 8時45分(1限目)～16時05分(7限目)

- ・申し込みは必要ありません。上記の時間であれば自由に見学することができますが、当日の受け付けは必要です。詳細な連絡があるので希望する人は中学校へ申し出てください。



◆津田学園 「自己推薦」で受けるときの「私立専願」について

津田学園の「自己推薦」には基準はなく、誰でも受験することができます。

「私立専願」については募集要項の説明だけでは分からないことがあり、誤解されることがないように説明を津田学園に考えてもらっています。下にも補足の説明をしますが、私立専願については個別に対応していきますので、希望する人は私立専願の内容をよく理解をしてから選ぶようにしてください。

第1希望のコースで合格できなかったときスライド判定されます。

スライドは「先進SG⇒特進SA⇒文理進学」の順に判定されます。

- ・第1希望を特進SAにしたとき、「特進SA⇒文理進学」でスライド判定されます。
- ・第1希望を文理進学にしたとき、スライド判定はありません。

「私立専願」を選択した場合、Web出願の中で下のような画面が出てきます。

スライド合格の場合の出願方式	「スライド合格」を「スライド判定」と置き換えた方が分かりやすいかも…
スライド合格（希望コースとは異なる合格）の場合、私立専願から併願に変更することができます。	
スライド合格の場合、出願方式についてどちらを選択しますか。	
<input type="radio"/> 私立専願のままにする	<input type="radio"/> 併願に変更する
私立専願では、どちらかを選択します。 第1希望を文理進学コースにする人も表示されるそうです。	

・「私立専願のままにする」を選択した場合

スライドするコースでも私立専願として合否判定されます。一般入試の再受験を希望するとき、一般入試も私立専願として合否判定されます（再受験の手続きで併願へ変更することはできません）。

・「併願に変更する」を選択した場合

第1希望のコースのみが私立専願として判定され、スライドしたコースでは私立専願ではなく併願として判定されます。一般入試の再受験を希望するとき、一般入試はどのコースも併願として判定されます。（再受験の手続きでは私立専願へ戻すことはできません）

・「自己推薦」が不合格になったとき

「自己推薦」が不合格となり一般入試の再受験を希望するときは、最初からの出願が必要なため、「自己推薦」の合格発表後、一般入試を「私立専願」にするか「併願」にするかをもう一度決め直します。一般入試の出願手続きは、「自己推薦」の合格発表 1 月 21 日（水）16:00 から 1 月 22 日（木）16:00 までで時間がないので（不合格は考えたくありませんが）あらかじめどうするかを考えておいてください。（一般入試の再受験については全体保護者会で全員に配付した募集要項の5ページに記載されています。）

◆暁（3年制）の「併願推薦」について

まず、暁高校の受験を考えている人は、6年制と3年制の2校があり別の高校ですが、経営する学園は同じであることを知ってください。

「併願推薦」は3年制の受験方法です。この受験方法には高校の基準があるため推薦会議を行います。暁3年制の募集要項には「併願推薦」ではなく「学校推薦（併願）」と表記されています。

高校からの連絡によると、「併願推薦」は県立前期および県立後期と併願が可能であるが、例外的に暁6年制（一般）も可能とのことです。また、暁3年制の「併願推薦」と暁6年制（一般）がどちらも合格した場合、どちらに進学するか選択できるとのことです。

分かりづらい受験方法になるため、「併願推薦」を考えている人は、先生とも確認しながら進めるようにしてください。

この他の学校について中学校に届く大切な情報は進路だよりでお伝えしますが、急なときは口頭で伝えることもあります。また、中学校に届かない情報でもその学校のホームページに記載されていることもあります。情報は待たずに自分で確認するようにしてください。